

■ 大塚 裕介 議員 令和8年 第2回定例会 代表質問

市政運営

問 市長の療養期間中に職務代理を設置する予定は。

答 手術に伴う入院期間など、テレワークの活用、電話、電子メール等による連絡体制の確保が難しくなる場合は、市長の判断を経た上で設置したいと考えています。(副市長)

スポーツ振興

問 市民体育館のリニューアルオープンを記念したイベントは実施するか。

答 10月に実施するオープニングイベントでは、「バスケットボールデー」として八千代市の3X3プロチームである「YACHIYO FLAGs」の公式戦等を開催する予定です。(教育委員会)

要望 若者を中心に人気のアーバンスポーツの拠点として整備するなど、今後の方向性は、県との綿密な連携体制を構築し、計画区域全体の整備促進に向けて協議を。

安心・安全なまちづくり

要望 ゾーン 30 プラスの指定を受けるべく県と協議・調整の区域について、安全確保のため、早期の実現を。

農業振興

問 新規就農者に対する支援策は。

答 就農支援組織を市が立ち上げ、新規就農希望者に相談や就農準備の段階から関わることで、地元での人脈づくりや市内農地での営農開始を期待することができ、地域農業の担い手の確保が確実にできると考えています。スケジュールは、令和8年度は組織の構成や役割などの具体化、令和9年度は職員の人員確保や協力農業者のリスト化、令和10年度を目途としてスタートしたいと考えています。(経済環境部)

歯と口の健康づくり

要望 国や県の施策と連動して条例を見直した先駆的な自治体として、歯科医師会等と連携の上、今後も着実に推進されたい。

西八千代地区小・中学校対応

要望 引き続き全庁横断的な体制で臨んでいただきたい。

■ 菅野 文男 議員 令和8年 第2回定例会 個別質問

女性職員の登用の現状と課題

問 主査相当職以上の女性職員の人数と割合は。

答 令和8年4月1日時点で、女性職員458人のうち、主査相当職以上の役職についている職員は100人。割合は 21.8%です。(総務部)

問 女性管理職の人数と割合は。

答 女性管理職の人数は 23 人。管理職全体に対する割合は 19%です。
(総務部)

問 今後の発展と最新の取組は。

答 女性活躍推進法の延長により、令和8年3月に「八千代市女性職員の活躍推進プラン第3期計画」を新たに策定しました。(総務部)

問 計画の具体的内容は。

答 令和 12 年度までに採用者に占める女性の割合を 50%へ、配偶者出産休暇及び育児参加のための休暇取得率を 80%とする目標を設定しています。(総務部)